



語り部の方々 上：若林 高明さん・啓さん親子
下：中谷内政子さん

上：白井 洋子さん
下：鳥居 正子さん



みんながかがやく通り 一本杉

伝統文化が残る通り

一本杉町の歴史は古い。元和^{げん}2年（1616年）に作成された所口町境^{さかいえず}絵図に周辺の町名とともに一本杉の名が記されている。この通りは、その昔、奥能登や金沢城下への主要街道（歴史街道）であり、七尾の中心地として栄えた。また、伝統的建築物である高澤ろうそく店のほか4軒が国の登録有形文化財として指定されており、歴史の香りが漂う町でもある。

四季折々には、祭りで大勢の人々が集まる。春は、ちよんこ山（曳山奉幣祭）やでか山（青柏祭）の山車が通りを練り歩く。夏は、お涼み祭り

で奉燈が乱舞する。秋には、秋の大市など多くの人で賑わう。

また、住民主体のまちづくりに取組み、平成17年には、石川県主催の石川地域づくり表彰で大賞を受賞するなど、今最も元気な町である。

花嫁のれんの通り

一本杉通りと聞けば、思い浮かぶのは、「花嫁のれん展」である。平成16年から開催され、今年で4回目となる。

最初のきっかけは、5人の女将さんで構成するO.P.G.O.P.（おかみ）の会の提案だったという。花嫁のれんは、花嫁が、嫁入り道具として準備し、

大市で賑わう一本杉



夜、街路灯に照らされた一本杉通り。
幻想的な雰囲気を出している。

嫁ぐ家の仏壇参りをするとき
に仏間の入り口にかけるもの
である。風になびく様子から、
その家になじむようにとの願
いが込められているという。
この風習は、古くは石川県
を中心に富山県などにも見ら
れたが、最近では、中能登地
方ぐらいにしか見られなくな
ってきたようである。一生に
一度しか使わずに、タンス
の奥に眠る女性の宝を活かす
ことに目をつけたのが、花嫁
のれん展である。

語り部の通り

一本杉通りには、「語り部
処」が13軒ある。語り部処と
は、七尾や一本杉通り商店街
の歴史を訪れた人々に語って
くれる処（ところ）である。
一本杉通りの入り口とも言
える朱色の欄干の仙対橋を渡
り、一軒ずつ尋ねてみた。
「花嫁のれん」の歴史につ
いて語ってくれる店、家業に
ついて語ってくれる店、七尾
の歴史について語ってくれる
店などがあつた。語り部も、
話し始めるといつい熱が入
る。親切で丁寧な話に時間を
忘れて聞き入った。
どれひとつとっても、楽し
い話ばかりで飽きることはな
かったが、みなさんのお話を
聞いているうちに、あること
に気が付いた。
「自分たちが住んで楽しい
町は、訪れた人も楽しい。」、
「この町に誇りを持って生き
ている。」、「何かみなさんの
役に立つことがしたい。」な
ど、みんなが同じ言葉を口に
していることである。この町
に対する思いが同じだとい
うことに驚きと感動を覚えた。
語り部のみなさんの笑顔が
素敵で、いつまでも話を聞い
ていたいと思つた。きつと訪

れる人々もそんな気持ちにな
るに違いない。
日本人が昔から大切にしてい
きて、忘れかけているもの、
例えば、相手を思いやる心、
助けあいの心、感謝の心など
がこの町には、今も残ってい
ると感じた。
千年憲章の通り
一本杉町会と商店が連携す
る一本杉通り振興会とが提案
し、設立された「一本杉通り
まち育て委員会」が、このほ
ど、「一本杉通り千年憲章」
を制定した。
この千年憲章は、歴史ある
一本杉通りが、千年を越えて
もこんな町であり続けたいと
いう願いが込められている。
「千年憲章の町は、〇〇〇
な町です。」と、みんなの思
いや感じたことを、収集する
ことで、それがやがて千の言
葉となり、みんなの憲章にも
なっていくというものである。
この通りの人々の思いが、
この千年憲章によつていつま
でも語り継がれていくことを
願いたいものである。
町会長の北林さんは、語つ
てくれた。「町の人が楽しく
元気であれば、訪れた人も楽
しいはず。」と。そのための



基本は、町で行うことは町の
みんなが情報として知ること。
そうすることで、みんなが
町のことを自分の事として捉
え、自分が何をすれば良いか
考えるようになり、行事に参
加する人が増えたさうである。
この通りの人々が目指す、
自分たちが住んで楽しい町づ
くりに対する思いや元気が、

歴史街道を通じて、七尾の町
中に広がり、昔さうであった
ように多くの人々が交流する
町となっていくことだろう。
表紙の写真
一本杉通りから見える元日の日
の出。午前7時30分ごろ見ること
ができる。
このように、山の稜線から見
るのはまれである。

第4回 花嫁のれん展 開催日 4月29日(日)～5月13日(母の日)
通りの家々では、各自趣向をこらした展示を企画しています。
ぜひみなさんお立ち寄りください。

花嫁道中希望者募集中
4月29日(日)から5月1日(火)までにご結婚予定の方、心に残る結婚式
を挙げませんか？
☆お問い合わせは 一本杉町会長宅 ☎53-0003